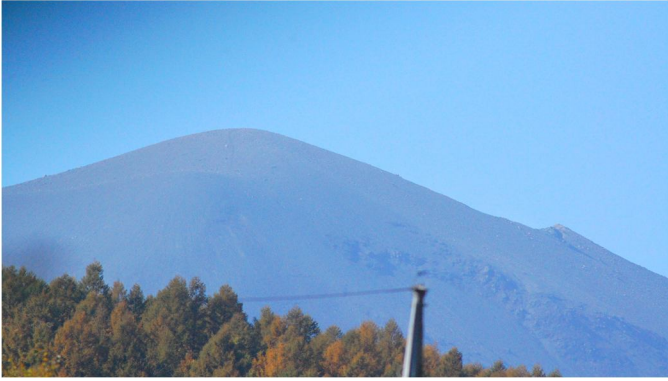


## 「浅間高原の秋(1)」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

10月最後の週末、久しぶりに北軽井沢に滞在した。ここに来ると、さまざまな原稿(あるいは指導案)が、実によく書けるのだ。空気のせいだろうか?



昨夜の気温は1℃。しかし、浅間にはまだ雪はない。



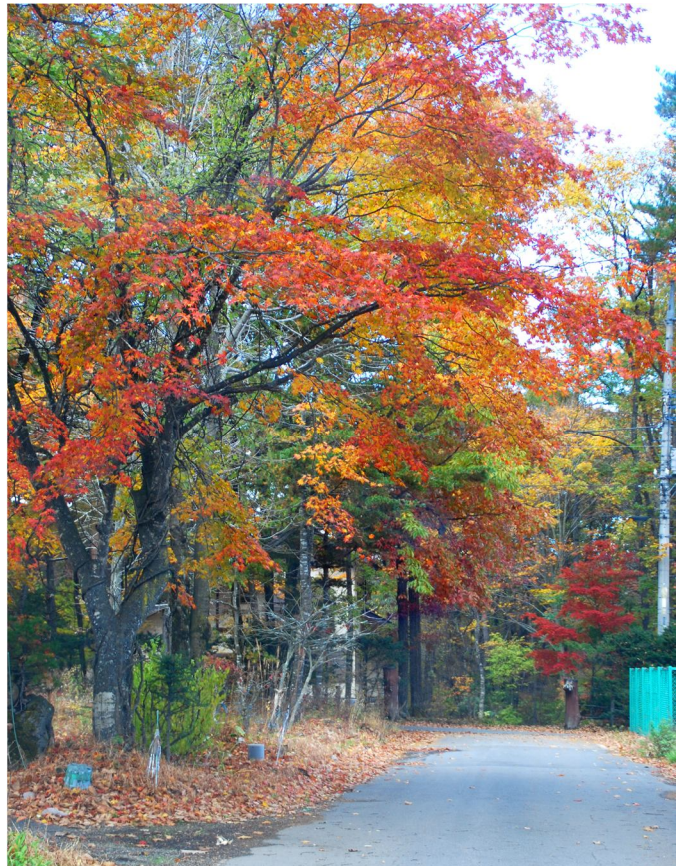
キャベツ畑はすっかり収穫が終わり、周囲の森も色づいている。枯れススキが風にゆれている。



別荘地の道も、すっかり秋らしくなってきた。



これは行きつけのカフェ「森のガーデン」の前。秋の営業は今日までで、お店のオーナーは、自宅のある奈良に帰るといふ。「奈良の紅葉もきれいです。でも冬は奈良も寒いです」と話していた。



このあたりに多いのは、モミジ、ミズナラ、コナラ、シラカバ、それにカラマツである。この日は残念ながら曇っていたが、どの道を通っても、美しく色づいた木々を見ることができた。